



未来について考える！ 南相馬見学学習

10月23日(木)、子どもたちが楽しみにしていた見学学習に行ってきました。今回の見学学習は、子どもたちの期待どおり、たくさんの学びがありました。

南相馬市に入り、国道6号線を南下すると、遠くの海岸沿いに風力発電のシンボルである風車が立ち並ぶ風景が見えてきました。子どもたちは、「あすびと福島」の沖沢さんと共に実際にその場所へ行き、風車の真下で、風力発電についての説明を聞きました。高さ85m、ブレードと呼ばれる羽根の部分の長さは45m。ブレードだけでも300tもあるそうです。その大きさに圧倒されるとともに、風によって電気をつくり出していることを知り、たいへん驚いていました。「あすびと福島」の施設内では、生活を支える電気をつくるうえで大切なことや水素をエネルギーとして活用する可能性について、グループで話し合ったり、説明を聞いたりしました。今、再生可能エネルギーとして、風力発電や水力発電、地熱発電、バイオマス発電、波力発電など、さまざまな発電が実用化されてきています。子どもたちは、地球にやさしい再生可能エネルギーについて考え、それらの発電のよさを組み合わせて使っていくことが必要であることを学びながら、未来の自分たちの生活を思い描いていました。



海沿いの風力発電のそばで



エネルギーを生み出すアイデアは？



水素による発電によって動くミニカー

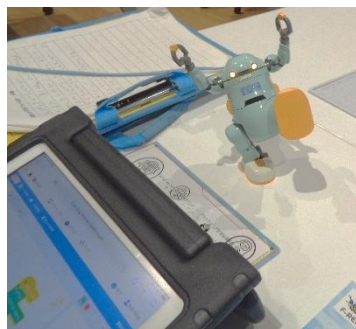




南相馬市博物館では、南相馬の自然や歴史、昔の人々の暮らしなどに関する展示物を観覧しました。短い時間でしたが、子どもたちは、夢中になって南相馬の歴史・自然・文化についてメモをとっていました。昼食は、博物館近くの東ヶ丘公園でとりました。爽やかな風、澄み切った空気。みんな晴れ晴れとした気分で、お弁当を食べていました。

午後は、福島ロボットテストフィールドを見学しました。ここは、世界最大級のロボット研究施設です。子どもたちは、その屋上で東京ドーム10個分の広さを誇る敷地を眺めながら、人工知能やロボット、ドローンが働く未来を想像しながら熱心に説明を聞いていました。関係者以外入ることができないブースにも入れていただき、未来に向けてさまざまなロボットの構想が進んでいることを実感しました。最後に、「あるくメカトロウィーゴ」というロボットを動かすプログラミングにも挑戦しました。プログラミングによって、ダンスをしたり、さまざまなアクションをしたりする「メカトロウィーゴ」のかわいらしさに、みんな思わず笑顔になっていました。

保護者の皆様には、持ち物の準備や体調管理など、ご配慮いただきありがとうございました。



11月の行事予定



- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 3日（月）文化の日 | 19日（水）教育相談② 視力検査（7名） |
| 4日（火）児童会 | ふれあい班活動 |
| 6日（木）6年生修学旅行のため登校
班・縦割り班の班長代行 | 20日（木）避難訓練（土砂災害）
教育相談③ |
| 10日（月）朝食を見直そう週間
～14日（金） | クラブ活動（3年生見学会） |
| 13日（木）クラブ活動 お話会 | 21日（金）教育相談④ |
| 14日（金）集中反復チェックテスト | 23日（日）勤労感謝の日 家読の日 |
| 17日（月）教育相談① | 24日（月）振替休日 |

11月のめあて

◎ めあてを立てて学習や運動に進んで取り組もう。

○家庭学習の仕方を工夫しよう。○めあてをもって運動に取り組もう。

